

漁港は魚の保育園
http://www.gyokou.or.jp/

漁港漁場月報

平成27年6月15日発行
毎月1回15日発行
編集兼発行人 公益社団法人 全国漁港漁場協会
田中潤児
東京都港区赤坂1-9-13三会堂ビル8階
電話 東京 5114)9981
定価 1部 70円
(会員の購読料は会費の中に含む)

第72回定時総会開く

(公社)全国漁港漁場協会 役員改選 橋本牧新会長就任



挨拶する本川長官

第72回定時総会

公益社団法人 全国漁港漁場協会

（公社）全国漁港漁場協会は6月4日午後3時から、東京・港区の三会堂ビル石垣記念ホールで第72回定時総会を開いた。

最初に漁港漁場功績等の表彰を行い、その後平成26年度決算、平成27年度事業計画、役員報酬等の額、役員選任の各付議案を原案どおり承認した。また、報告事項の平成26年度事業計画及び収支予算を承認した。

関係者約140名が出席

総会には、本川一善水産庁長官、高野正徳漁港整備部長、中泉昌光計画課長、岡田行雄整備課長、中津達也防犯課長ら関係者が出席した。関係者約140名が出席した。

本川長官は、感謝の言葉を述べた後、「水産業、漁村を取り巻く環境は原油の高止り、魚価の低迷や消費者の魚離れも加わり、厳しさを増している。水産業、漁村が持つ重要な役割を命を果たすため、東日本大震災からの復旧・復興の加速化はもとより、災害に強く安全な地域づくり、水産物の安定的な提供、消費拡大、輸出拡大を図るための漁港等の高度衛生管理対策、水産環境整備による水産資源回復対策などを着実に推進せねばならない。近い将来東海、東南海、南海等の地震津波の発生が懸念され、また大型台風や集中豪雨等が多発していることから、防災・減災対策や施設の長寿命化など漁港漁場の強化が急務となっている。当協会としても、漁港、漁場の整備が着実に推進されるために、都道府県協会と連携を取りながら、水産業、漁村の重要な役割について国民の理解と支持を得るための啓発普及活動や水産業、漁村の声を的確に政府等に届けるための提言等の活動を積極的に行う。また、漁村地域の活性化や環境保全などの課題に対する取り組みを積極的に展開したい」と挨拶した。

水産白書

「低位」資源50%に危機感

資源管理の体制強化



過去最低水準に政府は5月21日、2014年度の「水産白書」の水産動向を閣議決定した。太平洋クロマグロやニホンウナギなどの減少を踏まえ、水産資源の適切な管理の必要性を指摘。水産資源の維持回復へ、日本が国際的に管理を主導していくことを強調している。

2014年度 水産白書より

「低位」資源50%に危機感
4年10月からの漁船に漁獲枠を割り振る「IQ」（個別漁獲割当）を、北部太平洋でサバ類を漁獲する大中型まき網漁船の一部を対象に、国土で始めた。

「低位」資源50%に危機感
4年10月からの漁船に漁獲枠を割り振る「IQ」（個別漁獲割当）を、北部太平洋でサバ類を漁獲する大中型まき網漁船の一部を対象に、国土で始めた。



功績者等に表彰状を贈呈した

辞を披露した。議事に先立ち、全国漁港漁場協会表彰規程に基づく平成27年度表彰が行われ、有功績者15名、優秀漁港漁場2機関、漁港漁場愛護運動等2団体に対して、田中会長から賞状と記念品が贈呈された（2面に功績者一覧を掲載）。

議事を進めた。はじめに、第1号議案「平成26年度決算承認の件」について審議し、監事の監査報告を受け、原案どおり承認した。次に第2号議案「平成27年度会費の承認の件」及び第3号議案「役員報酬等の額の承認の件」を審議し、いずれも原案どおり承認した。

退任挨拶

田中 潤児

私にとりましてあつとこの間の9年でした。会員の皆様はじめ役員の方には大変お世話になりました。心から御礼申し上げます。

橋本 牧

田中前会長の後を継いで、会長職を務めてまいりました。微力ではございますが、協会活動に全力で取り組む所存です。

功績者

1. 表彰規程第5条第1項(1)該当者
○漁港漁場協会役員(21名)

Table with 3 columns: Association Name, Position, Name. Lists members of the association including the president and various department heads.

2. 表彰規程第5条第1項(2)該当者
○漁港漁場協会職員(1名)

Table with 3 columns: Association Name, Position, Name. Lists association staff.

3. 表彰規程第5条第1項(3)該当者
○市町村職員(20名)

Table with 3 columns: City/Town/Village Name, Position, Name. Lists municipal staff from various areas like Nemuro and Sorachi.

(3) 勤続10年以上(11名)

Table with 3 columns: City/Town/Village Name, Position, Name. Lists long-serving staff.

4. 表彰規程第5条第1項(4)該当者
○協会役員等(3名)

Table with 3 columns: Association Name, Position, Name. Lists board members.

(2) 勤続10年未満の地方公共団体職員退職者(1名)

Table with 3 columns: City/Town/Village Name, Position, Name. Lists retired municipal staff.

優秀漁港漁場表彰者

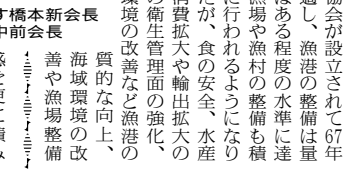
表彰規程第5条第2項該当 2機関

Table with 4 columns: Name, Project Name, Implementation Organization, Project Content. Details award-winning projects like coastal protection and facility improvements.

漁港漁場愛護運動等

表彰規程第5条第3項該当団体(2団体)

Table with 3 columns: Association Name, Group Name, Activity Content. Lists environmental protection activities.



第23回通常総会開催
全国漁港海岸防災協会

第23回通常総会開催

全国漁港海岸防災協会、第23回通常総会を6月4日午後2時から三宮管轄石垣記念ホールにて開催しました。

この状況下で、昨年度の事業については、全国漁港漁場協会が協力して予算対策、海産物安全施設の整備促進運動、防災・減災対策の重要性の啓発等に取組み、概ね計画の通り実施した。

関係の諸君に感謝申し上げます。復興の加速化に向けて支援をお願いします。一方、東海、東南海、南海等の地震災害の発生が懸念されていることや、大型台風や集中豪雨などの自然災害が多発していることへの対応を、漁村の防災・減災対策を早急に講ずる必要がある。

昨年6月に5年ぶりに海岸法が改正された。主として、昨年度の内容としては、資本整備重点計画を前倒して見直し、ことな及び公費の承認、取支予算、第3議案、一役員報酬の承認に関する件、及び第4議案、役員選任に関する件について審議、関係者より承認された。

「海の駅ネットワーク」

福岡で総会を開催



総会の様子

海の駅ネットワークの活動に事務局として参加している。総会は、海の駅ネットワークの小村会長、佐々木理事長の挨拶の後に、議案の審議と26年度の活動事例の報告が行われ、来賓の金子純蔵国土交通省海事局船隻管理課船艇室室長の挨拶で閉会した。

護国を対案に、海に親しむ各種イベントを実施している活動事例について講演。○いき湯つば海駅の活動報告・・・品川直毅(湯本さきぼう公事務局長) 地元住民主導により開設された海の駅と共に、地元住民を対案にした活動内容について講演。

海駅の駅ネットワークの平成27年度通常総会が、6月3日(水)午後5時より福岡県福岡市のホテルマリノアリゾート福岡において開催された。

福岡県内の小学生と海駅の駅ネットワークの活動に事務局として参加している。総会は、海の駅ネットワークの小村会長、佐々木理事長の挨拶の後に、議案の審議と26年度の活動事例の報告が行われ、来賓の金子純蔵国土交通省海事局船隻管理課船艇室室長の挨拶で閉会した。

平成27年度漁港漁場関係業務研修会開く

山口県漁港漁場協会

山口県漁港漁場協会(会長川野健児、萩市長は、4月21日山口市内の翠山荘において、県及び市町の漁港漁場関係者約50名の参加による平成27年度漁港漁場関係業務研修会を開催した。この研修会は、県と漁港漁場整備推進課との連携強化を図るため、毎年開催しているもので、今回で24回目となる。研修会は、主催者の石田明・山口県漁港漁場整備課長が挨拶を述べ、関係業務研修会を開催した。この研修会は、県と漁港漁場整備推進課との連携強化を図るため、毎年開催しているもので、今回で24回目となる。研修会は、主催者の石田明・山口県漁港漁場整備課長が挨拶を述べ、関係業務研修会を開催した。この研修会は、県と漁港漁場整備推進課との連携強化を図るため、毎年開催しているもので、今回で24回目となる。研修会は、主催者の石田明・山口県漁港漁場整備課長が挨拶を述べ、関係業務研修会を開催した。

作品募集

2015 漁港漁場漁村海岸写真コンクール



海とのキズナを永遠に。

漁港・漁場・漁村・海岸を囲む美しい海、そして大自然と人のふれあひ。そんな美しい姿を写真で伝えてみませんか?

2015 漁港漁場漁村海岸写真コンクール

応募締切 平成27年 8月20日 (当日消印有効)

主催：(公財)全国漁港漁場協会 協賛：(一財)漁港漁場関係業務研究会 後援：水産庁 全国漁港漁場協会

コンクールのチラシ

漁村の振興、発展に寄与することを目的に実施するもの。応募要領の概要は、次のとおり。◆応募資格 特になし ◆応募作品 未発表の作品で漁港・漁場・漁村・海岸に關係したもの(動く画像、四季や時間を変化させる漁港の風景、海の環境、生物の生態、漁村の

山口県漁港漁場関係業務研修会開催

山口県漁港漁場協会(会長川野健児、萩市長は、4月21日山口市内の翠山荘において、県及び市町の漁港漁場関係者約50名の参加による平成27年度漁港漁場関係業務研修会を開催した。この研修会は、県と漁港漁場整備推進課との連携強化を図るため、毎年開催しているもので、今回で24回目となる。研修会は、主催者の石田明・山口県漁港漁場整備課長が挨拶を述べ、関係業務研修会を開催した。この研修会は、県と漁港漁場整備推進課との連携強化を図るため、毎年開催しているもので、今回で24回目となる。研修会は、主催者の石田明・山口県漁港漁場整備課長が挨拶を述べ、関係業務研修会を開催した。

熊本市担当者研修会を開催

熊本県漁港漁場関係市町担当者研修会

熊本県農林水産部水産局漁港漁場整備課と熊本県漁港漁場協会(会長中村五天吉市長)との共催で、5月13日(水)14日(木)に本県関係市町の担当者約50名が参加して開催された。この研修会は、関係業務研修会を開催した。この研修会は、県と漁港漁場整備推進課との連携強化を図るため、毎年開催しているもので、今回で24回目となる。研修会は、主催者の石田明・山口県漁港漁場整備課長が挨拶を述べ、関係業務研修会を開催した。

海・川の名人募集

第14回聞き書き甲子園

平成27年度「海・川の名人」を募集いたします。聞き書き甲子園は、海・川の名人のインタビューを行い、その経緯や思いを聞き取り、記事として発表します。募集要領は、協会のホームページに掲載されています。お問い合わせ先：(公財)全国漁港漁場協会 電話：03-5114-9003

漁港往来

自5月1日 漁村協会専務理事大村益男氏、同協会前専務理事寺島久明氏 5月27日(水) 長崎県漁港漁場協会事務局次長 川田信英氏 5月25日(月) 北海道、青森県へ出張

熊本市担当者研修会を開催

熊本県農林水産部水産局漁港漁場整備課と熊本県漁港漁場協会(会長中村五天吉市長)との共催で、5月13日(水)14日(木)に本県関係市町の担当者約50名が参加して開催された。この研修会は、関係業務研修会を開催した。この研修会は、県と漁港漁場整備推進課との連携強化を図るため、毎年開催しているもので、今回で24回目となる。研修会は、主催者の石田明・山口県漁港漁場整備課長が挨拶を述べ、関係業務研修会を開催した。



関係者約50名が参加した

関係者約50名が参加した。研修会は、関係業務研修会を開催した。この研修会は、県と漁港漁場整備推進課との連携強化を図るため、毎年開催しているもので、今回で24回目となる。研修会は、主催者の石田明・山口県漁港漁場整備課長が挨拶を述べ、関係業務研修会を開催した。

漁港往来

自5月1日 漁村協会専務理事大村益男氏、同協会前専務理事寺島久明氏 5月27日(水) 長崎県漁港漁場協会事務局次長 川田信英氏 5月25日(月) 北海道、青森県へ出張